独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

生命現象解明のための計測分析
さきがけ・ CREST 研究報告会

ごあいさつ

「生命現象解明のための計測分析」さきがけ・CREST 研究報告会を平成22年1月13日(水)～14(木)コクヨホールで開催いたします。

JST の戦略的創造研究推進事業において、戦略目標「新たな手法の開発等を通じた先端的な計測・分析機器の実現に向けた基盤技術の創出」の下に平成17年度に発足しました さきがけ「生命現象と計測分析」研究領域の2期生10名が研究成果を報告するとともに、同じ戦略目標のもとに平成16年度に発足しました CREST「生命現象の解明と応用に資する新しい計測・分析基盤技術」研究領域から研究代表者6名が成果を報告します。

上記さきがけ10名のテーマにつきまして、研究の狙いと達成成果を一般に公開して、分野を超えた幅広い見地から公正な評価を頂きますとともに、同分野の CREST の成果を知っていただき、活用展開への機会といたしたく、奮ってご参加いただきますことをお願いいたします。

「生命現象と計測分析」　研究総括 森島　績

「生命現象の解明と応用に資する新しい計測・分析基盤技術」　研究総括 柳田　敏雄

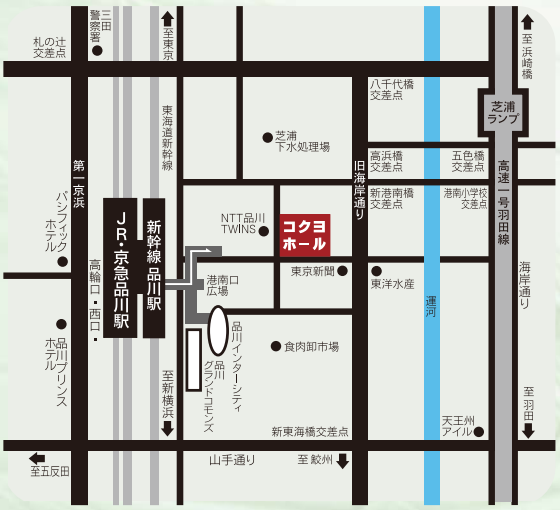
日　時
平成22年1月13日(水)14日(木)
10：00～17：00

会　場
コクヨホール(品川)
東京都港区港南1-8-25
TEL：03-3450-3712

参加費
無料(交流会：3,500円)

プログラム
裏面

主　催
独立行政法人 科学技術振興機構



参加申し込み ：下記の領域ホームページをご参照下さい。
あるいは、当日会場受付にて登録をお願いいたします。
http://www.seimei.jst.go.jp/sympo/index.html

お問い合せ先 ：さきがけ「生命現象と計測分析」領域事務所
TEL：077-569-5812　FAX：077-569-5813
E-mail : thirama@seimei.jst.go.jp

プログラム

1月13日（水）

10:00〜10:25 開会の挨拶

森島　績　研究総括（さきがけ「生命現象と計測分析」 領域）

柳田　敏雄　研究総括（CREST「生命現象の解明と応用に資する新しい計測・分析基盤技術」領域）

10:25〜10:50 （さきがけ）生細胞内における蛍光蛋白質による力発生の3次元可視化
渡邉　朋信（大阪大学 免疫学フロンティア研究センター）

10:50〜11:15 （さきがけ）熱揺らぎを利用した粘弾性測定による1分子内部運動の解析
川上　勝（北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科）

11:15〜11:50 （CREST）タンパク質のナノダイナミクス高速撮影装置の開発
安藤　敏夫（金沢大学 理工研究域）

11:50〜13:20 昼　食

13:20〜13:45 （さきがけ）DNA／タンパク質間相互作用の高精度1分子多次元解析
横田　浩章（京都大学 物質－細胞統合システム拠点）

13:45〜14:10 （さきがけ）タンパク質1分子モーションキャプチャー技術の開発
谷　知己（北海道大学 電子科学研究所）

14:10〜14:45 （CREST）蛋白質の折り畳み運動解明を目指した一分子観測法の確立
高橋　聡（東北大学 多元物質科学研究所）

14:45〜15:20 （CREST）光駆動ナノマシンを用いた新原理バイオ計測ツールの研究
生田　幸士（名古屋大学大学院 工学研究科）

15:20〜17:00 ポスター発表（さきがけ・CREST 参加研究者）

17:00〜19:00 交流会

1月14日（木）

10:00〜10:25 （さきがけ）ES細胞由来肝組織装置による薬物動態計測システム
田川　陽一（東京工業大学 フロンティア研究センター）

10:25〜10:50 （さきがけ）ラマン円偏光二色性分光による生体分子の動的構造解析
海野　雅司（佐賀大学 理工学部 機能物質化学科）

10:50〜11:15 （さきがけ）光受容タンパク質を利用した新しい遺伝子機能解析法の開発
岡野　俊行（早稲田大学理工学術院 先進理工学研究科）

11:15〜11:50 （CREST）タンパク質完全結晶創成
森　勇介（大阪大学大学院 工学研究科）

11:50〜13:10 昼　食

13:10〜13:35 （さきがけ）MRI・蛍光同時計測による生体内分子・細胞イメージング法の開発
森田　将史（大阪大学 免疫学フロンティア研究センター）

13:35〜14:10 （CREST）磁気共鳴法による生体内分子動態の非侵襲計測
白川　昌宏（京都大学大学院 工学研究科）

14:10〜14:40 休　憩

14:40〜15:05 （さきがけ）細胞情報解析のための超高精度・高速位相計測システム
渡邉恵理子（科学技術振興機構）

15:05〜15:30 （さきがけ）プローブラベリングによるタンパク質間相互作用解析
王子田彰夫（京都大学大学院 工学研究科）

15:30〜16:05 （CREST）生体分子の動的可視化プローブの開発と応用
長野　哲雄（東京大学大学院 薬学系研究科）

16:05〜16:25 閉会の挨拶

科学技術振興機構，柳田 敏雄 研究総括，　森島 績 研究総括